



曲に合わせて軽やかに



タブレットで振り付けを見ながら



こざき かやの
小笹 茅乃 部長(6年生)

友達に誘われて5年生から入りました。学年に関係なくみんなの仲が良いクラブなので、とても楽しく活動しています。

平成小学校ダンスクラブ

「みんなで笑顔で楽しく」

クラブ訪問

275

私たち「平成小学校ダンスクラブ」は、4、5、6年生の23人で、月1回のクラブ活動の時間に音楽室で活動しています。

活動は、4月にグループ分けを行い、一年間そのグループで同じ曲を練習します。2月には、その練習の成果をタブレットに録画して、各クラスで鑑賞します。2月に撮影する時に上手に踊れるように、各グループで練習を積み重ねています。

練習は、先生がタブレットで流してくれる見本の動画を見ながら真似することが第一歩。少しずつ振り付け覚えていきます。使えるタブレットは先生が持っている一台だけなので、クラブ活動の時間では譲り合って、見られる時に集中して覚えています。休み時間に集まって練習したり、家で動画を見て覚えたりもしています。

私たちが大切にしているのは、協力して楽しく笑顔で踊ること。一つの曲をみんなで上手に踊りたいという気持ちがあるので、難しい振り付けをなかなか覚えられないメンバーがいても、振り付けを覚えたメンバーがフォローして、仲良く楽しく踊っています。

2月の発表まで練習できるのはあと少しなので、けがをしないで、大好きなダンスをみんなで楽しみたいのです。

なかまと一緒

273

「思い出が詰まった一点物」

陶豊会



台の上で形作る



表面を仕上げて



ぬくもりが伝わる作品を

私たち「陶豊会」は、毎月第1・3金曜日に豊住公民館で活動している陶芸のサークルです。

陶芸は成形した粘土を高温の窯で焼き上げることで陶磁器などを作る工芸です。私たちのサークルでは、耐火性に優れ、粘り気が強くて成形しやすい信楽焼の土を使い、茶わんや湯飲み、花瓶などを自由に制作しています。普段は、手で直接形を作り上げる手びねりという手法で制作しています。完成品をイメージしながら、指先に集中して慎重に作業を進めます。器の形ができたなら模様や装飾を付け素焼きして、釉薬で色付け。元の土の色を生かした素朴な仕上がりにするか、ガラスの粉を混ぜて華やかな仕上がりにするかなど、色合い一つとっても、さまざまな表現ができるのが陶芸の魅力です。制作中は、なかなか納得のいく形にならずやきもきすることもあります。傾いていたり曲がっていたりするのも作品の味。一つ一つに既製品にはない温かみがあります。

本焼きをすると、色や光沢感が出て完成。

この本焼き後に窯を開ける瞬間が一番の楽しみです。思い描いていた通りの仕上がりにすることは少なく、そのたびに陶芸の奥深さを思い知ります。しかし、数年後にふと戸棚で見つけると、制作時のいろいろな思い出が呼び起こされて、不思議と良い作品だと思えます。

みなでおしゃべりを楽しむ時間も良い息抜きになっています。これからも、思い出の詰まった作品を作り続けたいです。

スクスクのびのび

537



高木 幹介くん

幹介、4月から1年生になります!みんなみんなへありがとう!!



青柳 泉輝くん

とにかくやんちゃで困るけど、この笑顔は家族の宝物です♪



大石 慎くん

自転車が大好き!

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法
○応募先
○問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503



専用フォーム